

代表・師範・先生各位

第16回正道会館兵庫県空手道選手権大会

拝啓

時下、益々ご清栄の事とお慶び申し上げます。平素は格別のご高配を賜り厚く御礼申し上げます。

この度、第16回正道会館兵庫県空手道選手権大会を開催する運びとなりました。

今大会も、組織や流派を超えた「心」の結びつきを目標として、オープン制の大会を開催致します。

つきましては、ご多忙中とは存じますが、本大会の趣旨に御理解、ご賛同頂きご参加頂きますよう宜しくお願い申し上げます。

敬具

※注意事項

1. 少年部チャレンジクラス出場条件は色帯（黒帯を除く）
※上級レベルでない選手でお願い致します。各先生のご判断にお任せいたします。
2. 組手試合、フルコンPlus、型試合の重複出場可能。 *金額については別紙にてご確認ください。
4. 一般部マスターズクラスは一般全日本大会入賞者は出場できません。
5. マスターズクラスとは35歳以上のクラスです。

ご不明な点がございましたら下記運営事務局までお問い合わせください。

TEL：078-920-0705

メールアドレス： akashi@seido-akashi.com

令和3年 3月吉日



正道会館兵庫県空手道選手権

大会実行委員長 近藤佳哲

第16回正道会館 兵庫県空手道選手権大会

◆実施要項◆

【大会日時】 令和 3年 5月 9日(日) 午前9時30分より受付開始 午前10時30分開会式・試合開始

【大会会場】 神戸市立王子スポーツセンター 柔道場 (〒657-0805 兵庫県神戸市灘区青谷町1丁目1-1 ☎078-802-0223)

【出場資格】 ①大会に出場する体力を有する健康な男女で、各クラスの規定を充たす道場生。

合わせて大会当日は、健康保険証のコピーを必ず持参してください。(提出なし)

②チャレンジクラスは、黒帯を除く上級レベルでない選手

※各先生のご判断にお任せいたします。

【試合形式】 ●個人戦トーナメント方式

※人数不足等でトーナメントが組めないクラスは、事前了解のもと階級合併

または中止となる場合があります。

延長戦以降はサドンデスルール(有効1又は減点1が課せられた時点で終了)とする。

また、最終延長戦はどちらかに旗をあげるマストシステムとする。

★がついたクラスの選手は、当日受付時に体重オーバーの場合は減点又は失格となります。(2キロ以内減点1、2キロ以上失格)

●型試合トーナメント方式

※コロナウイルス感染症により中止となった場合は金額返金させていただきます。それ以外の理由による場合は返金不可となります。

チャンピオンクラス(白～黒帯迄参加可)

| | |
|---------------------------------------|------------------------|
| ▶一般 (本戦2分▶延長2分▶再延長2分 *マスト)☆決勝戦のみ本戦3分 | |
| NC-①一般男子軽量級70kg未満★ | NC-③一般女子軽量級53kg未満★ |
| NC-②一般男子重量級70kg以上 | NC-④一般女子重量級53kg以上 |
| ▶ジュニア (本戦1分30秒▶延長1分 ※マスト) 決勝戦のみ再延長1分有 | |
| NC-⑤小学1年男子 | NC-⑮小学1年女子 |
| NC-⑥小学2年男子 | NC-⑯小学2年女子 |
| NC-⑦小学3年男子 | NC-⑰小学3年女子 |
| NC-⑧小学4年男子軽量級30kg未満★ | NC-⑱小学4年女子軽量級30kg未満★ |
| NC-⑨小学4年男子重量級30kg以上 | NC-⑲小学4年女子重量級30kg以上 |
| NC-⑩小学5年男子軽量級34kg未満★ | NC-⑳小学5年女子軽量級34kg未満★ |
| NC-⑪小学5年男子重量級34kg以上 | NC-㉑小学5年女子重量級34kg以上 |
| NC-⑫小学6年男子軽量級38kg未満★ | NC-㉒小学6年女子軽量級38kg未満★ |
| NC-⑬小学6年男子重量級38kg以上 | NC-㉓小学6年女子重量級38kg以上 |
| NC-⑭中学1年男子軽量級45kg未満★ | NC-㉔中学1年女子軽量級45kg未満★ |
| NC-⑮中学1年男子重量級45kg以上 | NC-㉕中学1年女子重量級45kg以上 |
| NC-⑯中学2・3年男子軽量級52kg未満★ | NC-㉖中学2・3年女子軽量級49kg未満★ |
| NC-⑰中学2・3年男子重量級52kg以上 | NC-㉗中学2・3年女子重量級49kg以上 |
| ▶マスターズ 本戦(2分)▶延長(1分) *マスト | |
| NC-⑳マスターズ男子35歳～39歳軽量級70kg未満★ | |
| NC-㉑マスターズ男子35歳～39歳重量級70kg以上 | |
| NC-㉒マスターズ男子40歳以上軽量級70kg未満★ | |
| NC-㉓マスターズ男子40歳以上重量級70kg以上 | |

チャレンジクラス(黒帯参加不可)

| | |
|----------------------------------|---------------------|
| ▶一般 (本戦2分▶延長2分 *マスト) 決勝戦のみ再延長2分有 | |
| CH-①一般男子軽量級68kg未満★ | CH-③一般女子軽量級50kg未満★ |
| CH-②一般男子重量級68kg以上 | CH-④一般女子重量級50kg以上 |
| ジュニア (本戦1分▶延長1分 ※マスト) | |
| CH-⑤チャレンジクラス小学1年男子 | CH-⑬チャレンジクラス小学1年女子 |
| CH-⑥チャレンジクラス小学2年男子 | CH-⑭チャレンジクラス小学2年女子 |
| CH-⑦チャレンジクラス小学3年男子 | CH-⑮チャレンジクラス小学3年女子 |
| CH-⑧チャレンジクラス小学4年男子 | CH-⑯チャレンジクラス小学4年女子 |
| CH-⑨チャレンジクラス小学5年男子 | CH-⑰チャレンジクラス小学5年女子 |
| CH-⑩チャレンジクラス小学6年男子 | CH-⑱チャレンジクラス小学6年女子 |
| CH-⑪中学生男子軽量級52kg未満★ | CH-⑲中学生女子軽量級45kg未満★ |
| CH-⑫中学生男子軽量級52kg以上 | CH-⑳中学生女子軽量級45kg以上 |
| ▶マスターズ(本戦2分▶延長1分 *マスト) | |
| CH-㉑マスターズ男子35歳～39歳軽量級70kg未満★ | |
| CH-㉒マスターズ男子35歳～39歳重量級70kg以上 | |
| CH-㉓マスターズ男子40歳以上軽量級70kg未満★ | |
| CH-㉔マスターズ男子40歳以上重量級70kg以上 | |

型クラス

| |
|---|
| KA-①低学年の部(1～3年男女) 予選:少年型1、準決勝:少年型2、決勝:太極1 |
| KA-②高学年の部(4～6年男女) 予選:平安1、準決勝:平安2、決勝:平安4 |
| KA-③男性の部 予選:平安2、準決勝:平安4、決勝:平安5 |
| KA-④女性の部 予選:平安2、準決勝:平安4、決勝:平安5 |

▶フルコンPlus兵庫県 ジュニア(本戦1分30秒→延長戦1分 *マスト)

| | |
|-------------|-------------|
| FP-①小学1年生男子 | FP-⑦小学1年生女子 |
| FP-②小学2年生男子 | FP-⑧小学2年生女子 |
| FP-③小学3年生男子 | FP-⑨小学3年生女子 |
| FP-④小学4年生男子 | FP-⑩小学4年生女子 |
| FP-⑤小学5年生男子 | FP-⑪小学5年生女子 |
| FP-⑥小学6年生男子 | FP-⑫小学6年生女子 |

・サドンデスルール 有効1又は減点1が課せられた時点で終了とする。

・マストシステムルール 最終延長戦はどちらかに旗をあげる。

【入賞】 各クラス上位4名を表彰します。(出場者数により変更有りです。)

【大会参加費】 出場料 6,000円(参加賞・傷害保険料含む) ※追加クラス各2,000円

例:チャンピオンクラス(6,000円)+フルコンPlus(2,000円)+型クラス(2,000円)=合計10,000円

【申込方法】 参加申込書と参加費を同封の上、大会事務局まで現金書留にて郵送して下さい。

【送り先】 〒673-0005

兵庫県明石市小久保2丁目1-6 吉栄ビル 正道会館兵庫県本部 大会事務局 ☎078-920-0705

※切日

2021年
4月10日(土)
必着

第16回正道会館 兵庫県空手道選手権大会

大会申込書

【開催日】 令和3年5月9日(日)

【会場】神戸市立王子スポーツセンター 柔道場

大会実行委員長 殿

令和3年 月 日

私は、本大会のルール及び規約を遵守し、選手として恥じない行動を取り、日頃精進した技術を存分に発揮し、空手道精神に基づき正々堂々と試合することを誓います。また、今大会に出場するに当たり、試合における勝敗の判定に関しては大会審判団及び審議委員に一任し、一切の異議を申し立てない事を誓います。また、本大会における試合中のいかなる事故に対しても、自己責任として私が責任を負い、主催者に対し責任を追及しない事をここに誓約いたします。

〆切日

令和3年4月10日(土)必着

【未成年者のみ】

保護者氏名

印

安全性を考慮しますので、正確に記入して下さい。

| | | | | | | |
|------|-------------------------|----------|-----|-------------|-------|----------------|
| ふりがな | | | 性別 | どちらかに○ | 生年月日 | 西暦 |
| 氏名 | | | 男・女 | | 年 月 日 | |
| 身長 | cm | 体重 | kg | | 現在級 | ↓どちらかに○ 級・段 |
| 学年 | 4月からの 新学年 | 小学 中学 | 年生 | 大会当日の 年齢 | | 歳 |
| 住所 | 〒 | | | | | |
| 電話番号 | *連絡が付きやすい電話番号でお願いいたします。 | | | | | |
| 所属流派 | 支部名: | | | | | |
| 入賞歴 | *過去1年の入賞歴の中で一番大きなタイトル | | | | | |

大会要項のクラス一覧を参照し、出場クラスを以下にご記入下さい。 ※3クラス出場可

| 出場クラス 該当する項目に○をしてください。 | カテゴリー 数字 | カテゴリー名 |
|---------------------------|-------------|--------|
| チャンピオンクラス | | |
| チャレンジクラス | | |
| フルコンPlus兵庫県 | | |
| 型クラス | | |

【大会出場料】

・ 出場料 6,000円(参加賞・傷害保険料含む) ※追加クラス2,000円

例: チャンピオンクラス(6,000円) + フルコンPlus(2,000円) + 型クラス(2,000円) = 合計10,000円

※参加申込みは必ず各団体毎に出来るだけまとめて、現金書留封筒でご郵送下さい。

【お問い合わせ・申込書送付先】

〒673-0005 兵庫県明石市小久保2丁目1-6 吉栄ビル TEL078-920-0705

正道会館兵庫県本部 大会事務局

〆切日

2021年

4月10日(土)

必着

《得点・判定基準規定》

■得点基準■

●有効(ポイント1)

- ▶原則として「気合」と「残心」を必要とする有効(ポイント1)
 - ・上段への蹴りをノーガードの箇所クリーンヒットさせた場合
 - ・瞬間的な崩しや投げ、足払い、下段への蹴り等で転倒させた相手や、胴廻し回転蹴り等で自ら転倒した相手へ、即座に腰より上の、腕を除く部位へ寸止めで下段突きを決めた場合
→転倒している選手による下からの蹴り上げは認める
 - ・中段以上への蹴り(前蹴り、足刀、後ろ蹴り等)により相手を大きく転倒させた場合
- ▶「気合」と「残心」を必要としない有効(ポイント1)＝攻勢点
- ・ダメージを与えないまでも、一方的な攻勢が数秒間続いた場合

●技有(ポイント2)

- ・ダメージが認められた場合
- ・有効を2回取った場合

●一本(ポイント3)

- ・ダウン(スタンディングダウンも含む)や戦意を喪失させた場合
- ・技有を2回取った場合
- ・有効を3回又は技有1回と有効1回を取った場合
- ・主審・医師が相手選手の試合続行不可能と判断した場合

■判定基準■

一本勝ち・相手の反則負けあるいは失格がない場合、本戦終了後に判定をとる。

判定基準の優先順位は

- 1) 技有(ポイント2)の有無
- 2) 有効(ポイント1)の有無
- 3) 有効打

の順とし、その他にも戦略や技術の優劣、中段以上の蹴りの多さ、しかけた技の多さ、力強さ、闘争心、試合態度、等を考慮し判断される。

▶延長戦以降はどちらかにポイント又は減点が与えられた時点で終了とする。

▶最終延長戦で無得点の場合はどちらかに旗をあげるマストシステムとする(体重判定は行わない)。

| 得点 | ポイント | 優劣 | 罰則 | 減点 |
|----|------|----|---------|----|
| 有効 | +1 | = | 警告 | -1 |
| 技有 | +2 | = | 反則注意 | -2 |
| 一本 | +3 | = | 反則(反則負) | -3 |

【審議】

◎競技判定において、審議を必要とする場合の最終決定権は大会審判長にある。

◎審議内容については監査・審判が説明。決定にはいかなる抗議も受け付けない。

【注意】

◎セコンドは選手1名に対し、2名までとする。

◎大会会場及び試合中に生じた負傷・事故については競技者の自己責任となる。この件について主催者は一切の責任を負わない。自己判断にて事前に医師の診断を受けること。当日は大会医師並びに大会救護員あり。

《禁止行為・罰則基準規定》

禁止行為は次の2つに分類される。

■危険行為(負傷につながる禁止行為)■

- ・上段(顔面、頭部、頸部)への手技による攻撃
- ・頭突きでの攻撃(バッティング含む)
- ・上段膝蹴り(National Championshipの一般男子・一般女子は認める)
- ・金的・女子の下腹部への攻撃
- ・主審の「やめ」の後での攻撃
- ・腰から上へ持ち上げての投げ
- ・相手の蹴り足を持つての投げや攻撃
- ・背後からの正中線への攻撃
- ・倒れた相手、又は攻撃の為ではなく足の裏以外が床に付いた相手へ攻撃を当てる事
- ・その他審判が危険行為と判断した場合

■違反行為(試合の進行を妨げる禁止行為その他)■

- ・相手をつかむ事(片手、両手共に禁止)
- ・首相撲
- ・片手でも首相撲のような形で頭部、頸部を抱え込む事(高校生以上は認める)
- ・クリンチを仕掛ける行為
- ・2回以上場外へ出る事(相手に押されたり投げられたりして出た場合は除く)
- ・不活動(見合ったままの状態が長く続く事)
- ・相手の危険行為による負傷を装う事、又は誇張する事
- ・礼をしない事、審判団に対する不作法、道徳に反する行為
※礼は、背中と両腕を伸ばした気をつけの姿勢から、無言で上体を約30度前に倒す動作とする
- ・その他審判が違反行為と判断した場合

■罰則基準■

●警告(減点1)

- ・上記禁止行為のいずれかに該当した場合

●反則注意(減点2)

- ・禁止行為により相手選手に大きなダメージが認められた場合
- ・減点が累積された場合

●反則＝反則負け(減点3)

- ・禁止行為により相手選手に試合続行不可能なダメージが認められた場合
- ・減点が累積された場合

※減点は分類を超えて累積される。

■失格■

- ・試合中、審判員の指示に従わなかった場合
- ・出場時刻(試合開始時間)に遅れた場合
- ・各階級の規定体重をオーバーした場合
(2キロ未満は減点1、2キロ以上は失格)
- ・試合中、選手が許可なく試合場から下りた場合や、セコンドが許可なく試合場へ上がった場合
- ・その他審判団が悪質と判断した場合

■出場停止処分■

競技者が、悪質な禁止行為を行った場合、あるいは競技者又はセコンドが空手道の信用を失墜させる行為を行った場合には、その競技者を失格とし、審判団権限により一年間の正道会館公式試合への出場停止処分を与える。

●各自用意 ○主催者用意 △任意着用 ー着用なし

| 防具 | クラス | 男子 | | | | | 女子 | | | | | |
|-----------------|-----|----|-----|-----|--------------|---------------------------|-------|-------------------|-----|-----|--------------|---------------------------|
| | | 幼年 | 小学生 | 中学生 | 一般(チャレンジクラス) | 一般(National Championship) | マスターズ | 幼年 | 小学生 | 中学生 | 一般(チャレンジクラス) | 一般(National Championship) |
| マウスピース | | △ | △ | △ | △ | △ | △ | △ | △ | △ | △ | △ |
| 拳サポーター(布製) | | ● | ● | ● | ● | ● | ● | ● | ● | ● | ● | ● |
| パンチンググローブ | | — | — | *● | *● | — | *● | — | — | *● | *● | — |
| スネサポーター(布製) | | ● | ● | ● | ● | — | ● | ● | ● | ● | ● | ● |
| ヒザサポーター(布製) | | △ | ● | ● | ● | △ | ● | ● | ● | ● | ● | △ |
| 金的ファールカップ | | ● | ● | ● | ● | ● | ● | — | — | — | — | — |
| ヘッドガード | | ○ | ○ | ○ | — | — | — | ○ | ○ | ○ | — | — |
| 心臓震盪予防用インナーチェスト | | △ | △ | △ | — | — | — | ● | ● | — | — | — |
| スポーツブラ | | — | — | — | — | — | — | — | — | **● | **● | **● |
| アンダーガード | | — | — | — | — | — | — | ● | ● | ● | ● | ● |
| Tシャツ | | — | — | — | — | — | — | 着用の場合は白Tシャツのみとする。 | | | | |

- ◎ヘッドガードは決勝戦のみ双方の合意があれば着用せずに試合をすることができる。ただし、片方でも着用を希望する場合は、双方共着用しなければならない。
- ◎金的ファールカップ・アンダーガードは必ず道着の中に着用。
- ◎拳頭部へのテーピングは、裂傷がある場合にのみ認める。試合前に各コートの監査チェックを受けておくこと。それ以外の箇所へのテーピングに監査のチェックは不要。
- ◎*中学生以上の男女は、拳サポーターかパンチンググローブ、どちらでも選択可能。
- ◎選手係又は審判が薄くて危険と判断した拳サポーター、パンチンググローブ、スネサポーター等は主催者準備の物と交換すること。
- ◎**中学生以上の女子のインナーチェストとスポーツブラはどちらでも選択可能。
- ◎防具を忘れた場合の貸出しは一切行わない。

《得点・判定基準規定》

《禁止行為・罰則基準規定》

■得点基準■

一本以外のポイントの獲得には、ダメージの有無に関わらず、全て原則として「気合」と「残心」を必要とする。
一本に至らないダメージを与えても、「気合」と「残心」が無い場合はポイントにはならない。

有効(ポイント1)

・上段、中段への直突きをノーガードの箇所クリーンヒットさせた場合。

有効(ポイント2)

・膝蹴りを除く中段への蹴りをノーガードの箇所クリーンヒットさせた場合
・ポイントが累積された場合

有効(ポイント3)

1) 上段への蹴りをノーガードの箇所クリーンヒットさせた場合
2) 瞬間的な崩しや投げ、足払い、蹴り等で転倒させた相手や、胴廻し回転蹴り等で自ら転倒した相手へ、即座に腰より上の腕を除く部位へ下段突きを寸止めで決めた場合
→転倒している選手による下からの蹴り上げは認める

・ポイントが累積された場合

有効(ポイント4~7)

・ポイントが累積された場合

一本(ポイント8)

・ダウン(スタンディングダウンも含む)や戦意を喪失させた場合
・ポイントが累積された場合
・主審・医師が相手選手の試合続行不可能と判断した場合

■勝敗と判定基準■

どちらかが8ポイント(一本)を獲得した時点で試合終了。あるいは試合終了時点で判定を取り、得失点差の高い方の勝ちとする。同点あるいは双方無得点の場合は延長とする。

▶延長戦はどちらかにポイント又は減点が与えられた時点で終了とする。

▶延長戦で両選手無得点の場合はどちらかに旗をあげるマストシステムとする(体重判定は行わない)。

延長戦での判定基準は、ダメージ、有効打、戦略や技術の優劣、中段以上の蹴りの多さ、しかけた技の多さ、力強さ、闘争心、試合態度、等で判断される。

禁止行為は次の2つに分類される。

■危険行為(負傷につながる禁止行為)■

- ・上段(顔面、頭部、頸部)への直突き以外の手技による攻撃(ただし脇を開いた直突きは認める)
- ・頭突きでの攻撃(バッティング含む)
- ・金的への攻撃
- ・主審の「やめ」の後での攻撃
- ・腰から上へ持ち上げての投げ
- ・相手の蹴り足を持つての投げや攻撃
- ・背後からの正中線への攻撃
- ・倒れた相手、又は攻撃の為に足裏以外が床についた相手へ攻撃を当てる事
- ・その他審判が危険行為と判断した場合

■違反行為(試合の進行を妨げる禁止行為その他)■

- ・相手を両手でつかむ事
- ・片手によるつかみは認めるが即座に攻撃をしない場合
- ・首相撲
- ・片手でも首相撲のような形で頭部、頸部を抱え込む事(高校生以上は認める)
- ・クリンチを仕掛ける事
- ・2回以上場外へ出る事(相手に押されたり投げられたりして出た場合は除く)
- ・不活動(見合ったままの状態が長く続く時)
- ・相手の危険行為による負傷を装う事、又は誇張する事
- ・礼をしない事、審判団に対する不作法、道徳に反する行為
- ※礼は、背中と両腕を伸ばした気をつける姿勢から、無言で上体を約30度前に倒す動作とする
- ・その他審判が違反行為と判断した場合

■罰則基準■

警告(減点1)

・上記禁止行為のいずれかに該当した場合

反則注意(減点2)

・禁止行為により相手選手に大きなダメージが認められた場合
・減点が累積された場合

反則=反則負け(減点3)

・禁止行為により相手選手に試合続行不可能なダメージが認められた場合
・減点が累積された場合

※減点は分類を超えて累積される。

■失格■

- ・試合中、審判員の指示に従わなかった場合
- ・出場時刻(試合開始時間)に遅れた場合
- ・各階級の規定体重をオーバーした場合(2キロ未満は減点1、2キロ以上は失格)
- ・試合中、選手が許可なく試合場から下りた場合や、セコンドが許可なく試合場へ上がった場合
- ・その他審判団が悪質と判断した場合

■出場停止処分■

競技者が、悪質な禁止行為を行った場合、あるいは競技者又はセコンドが空手道の信用を失墜させる行為を行った場合には、その競技者を失格とし、審判団権限により一年間の正道会館公式試合への出場停止処分を与える。

【審議】

◎競技判定において、審議を必要とする場合の最終決定権は大会審判長にある。

◎審議内容については監査・審判が説明。決定にはいかなる抗議も受け付けない。

【注意】

◎セコンドは選手1名に対し、2名までとする。

◎大会会場及び試合中に生じた負傷・事故については競技者の自己責任となる。この件について主催者は一切の責任を負わない。自己判断にて事前に医師の診断を受けること。当日は大会医師並びに大会救護員あり。

●各自用意 ○主催者用意 △任意着用 ー着用なし

| 防具 | 男子 | | | | 女子 | | | |
|------------------------|------|-----|----|-------|------|----|----|---|
| | ジュニア | | 一般 | マスターズ | ジュニア | | 一般 | |
| | 幼年 | 小・中 | | | 幼年 | 小学 | 中学 | |
| マウスピース | △ | △ | △ | | △ | | △ | |
| フルコンプラス用ヘッドガード | ○ | ○ | ○ | | ○ | | ○ | |
| フルコンプラス用拳サポーター(アディダス製) | ○ | ○ | ○ | | ○ | | ○ | |
| スネサポーター(布製) | ● | — | ● | | ● | | ● | |
| ヒザサポーター(布製) | △ | ● | △ | ● | △ | ● | △ | |
| 金的ファールカップ | ● | ● | ● | | — | | — | |
| 心臓震盪予防用インナーチェスト | △ | — | — | | ● | | ● | ● |
| スポーツブラ | — | — | — | | — | ● | ● | ● |
| アンダーガード | — | — | — | | ● | | ● | ● |
| Tシャツ(白の無地のみ) | — | — | — | | ● | | ● | ● |

◎拳頭部へのテーピング・バンテージは、裂傷がある場合にのみ認める。試合前に各コートの監査チェックを受けておくこと。

◎拳サポーターは赤の選手が赤、青の選手が青とする。

◎金的ファールカップ・アンダーガードは必ず道着の中に着用。

◎*中学生以上の女子のインナーチェストとスポーツブラはどちらでも選択可能。

◎防具を忘れた場合の貸出しは一切行わない。